

上島町議会 第3回定例会

本定例会は9月12日（火）に開会し、同月21日（木）に閉会。議案20件他3件が審議されました。主な内容は次のとおりです。

令和4年度決算

■令和4年度上島町一般会計・特別会計及び下水道事業会計歳入歳出決算認定について（16議案） 一 認定 一 詳細は13、15ページの「上島町決算報告」をご覧ください。

補正予算

■令和5年度上島町一般会計補正予算（第2号） 一 原案可決

会計名	一般会計
補正額	2,800万円
総額	73億8,900万円
内容	・立石港港橋ワイヤー交換工事 ・長期償還金、利子及び加算金 ほか

その他

■上島町固定資産評価審査委員会の委員の選任について

次の者を固定資産評価審査委員会委員に選任したので、議会の同意を求めるもの。 村上貴志（生名） 一同 章

■上島町教育委員会委員の任命について 次の方を上島町教育委員会委員に任命したので、議会の同意を求めるもの。 寺下 貴義（生名） 一同 章

■上島町監査委員の選任について 次の方を上島町監査委員に選任したので、議会の同意を求めるもの。 村上 修（生名） 一同 章

■議会改革特別委員会の設置及び委員の選任について 議会の充実及び活性化を図るため設置するもの。 一 否 決

■女性差別撤廃条約選択議定書の速やかな批准を求める請願 国に対し、速やかに女性差別撤廃条約の選択議定書を批准することを求めるもの。 一 不 採 択

■健康保険証廃止の中止を求める意見書（案） 安心して医療を受けられるように健康保険証の廃止は行わず、現在の健康保険証の存続を求めるもの。 一 否 決

今治税務署からのお知らせ 消費税インボイス制度説明会

説明会の名称	開催日時	開催場所	定員
インボイス制度説明会 登録要否相談会	11月22日（水） 14:00～15:00 12月14日（木） 14:00～15:00	今治税務署 今治市常盤町四丁目5-1 （別館2階 大会議室）	24名

※「登録要否相談会」については、説明会終了後、登録申請を希望される方を対象に申請手続きのサポートを行います。

説明会は事前予約制ですので、事前にお問い合わせ先まで申込みをお願いします。

お問い合わせ先

今 治 税 務 署
個人課税第一部 門
法人課税第一部 門
☎ 0898-32-6100（代表）
自動音声案内にそって、「2」を押して
ください。

◎「愛顔感動ものがたり表彰式イベント」朗読者募集

イッセー尾形さんと紺野美沙子さんをゲストに迎え、2月24日（土）に県民文化会館で開催予定の「愛顔感動ものがたり表彰式イベント」において、ステージ上で受賞作品（800字程度の感動エピソード）を朗読していただける方を募集します。

【募集期間】 11月27日（月）～12月1日（金）

【応募方法】 募集期間中に電話で応募

【定 員】 先着 15 名程度

※申し込みいただいた方の中から、12月下旬に県庁で開催する審査会にて 5 名程度を選考。

■応募・問い合わせ

愛媛県文化振興課

☎ 089-947-5480

☎ 089-913-2617



弓削高校学生寮の名称について

弓削高等学校学生寮の名称を募集したところ、全国から109作品もの応募があり、厳選なる審査の結果「ゆめしま寮」に決定しました。たくさんのご応募ありがとうございました。「ゆめしま寮」は令和6年4月から運営開始を予定しています。



▲建設中のゆめしま寮 10/16現在



上島町教育委員会 ☎ 77-2207

令和5年 第3回定例会

9月12日開催

上村町長の行政報告

みなさん おはようございます。

昨年の9月議会行政報告でも、「今まで経験しなかった猛暑、という言葉を今年も繰り返すことになり」という内容から始めましたが、先日、国連の事務総長が「地球沸騰化の時代に入った」と警鐘を鳴らしたように、令和5年も昨年以上の酷暑となる時間が続いています。

また、台風を要因とする記録的大雨により、各地で洪水や土砂災害が本年も発生しており、被災された皆さまに心からのお見舞いを申し上げます。

本日は令和5年第3回定例会を招集いたしましたところ、全員の出席をいただき誠にありがとうございます。行政報告として6月定例会後の主な事項のみを報告させていただきます。

7月7日に、国の浜の活力再生・成長促進交付金による水産業強化支援事業の補助金交付決定通知を受けました。

これにより、来年度に弓削地区で

海苔共同加工施設を建設するため、本年度、地質調査および設計業務を行ってまいります。この加工施設の整備で、上島町の主要産業のひとつである海苔養殖業の生産効率の向上を図るとともに、品質の安定化および生産体制の改善を行い、漁業所得の向上を実現していく方針です。

ご案内のように、水産業を取り巻く現状は、海苔の生産枚数減少はもとより、資源の不足、高齢化による漁労作業率の低下、後継者や漁業就業者の減少など厳しさを増しています。

また、依然として魚価の低迷は続き、昨今は燃油価格の高騰によっても、厳しい漁家経営を強いられています。

このような状況を打破するためにも上島町、漁協、漁業者が三位一体となって、本事業を始めとする水産業の発展に取り組んでまいります。6月30日、尾道市において「しまなみサバンナ定時総会」が開催されました。今年度の予算は、新規の事業費約8000万円の観光庁事業である、「観光・地域経済活性化実証事業」の採択により、予約システムのDX化を図ることやレンタサイクルの利用客数の増加対策等により、昨年度の約4億円から約6億